

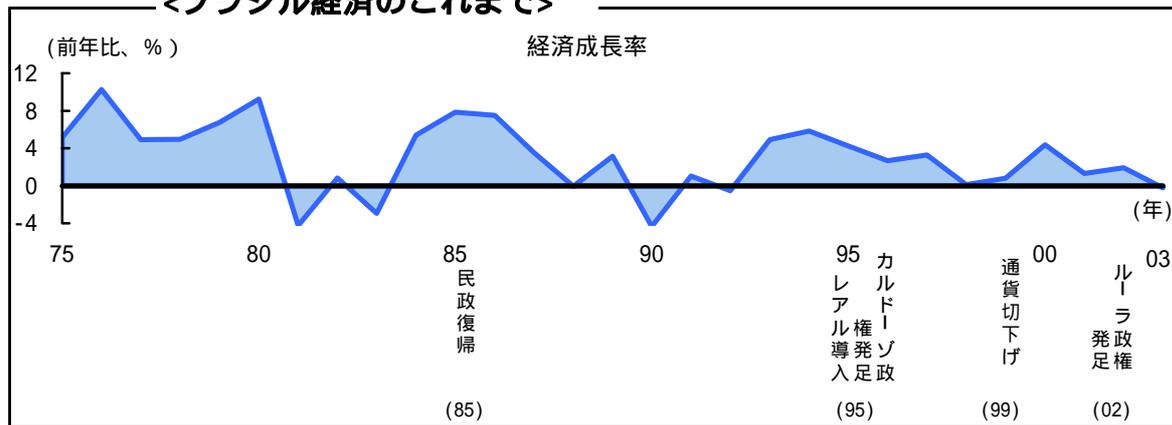
21 ブラジル

Federative Republic of Brazil

<2003年>

人口	1億7,687万人 (日本の約1.4倍)	財政会計年度	1月～12月
一人当たりGDP	2,789ドル	為替制度	変動相場制
産業構造(GDP構成比)	1次産業 9.6% 2次産業 36.6% 3次産業 53.7%	通貨	レアル 1米ドル=3.077レアル
		面積	851.2万km ² (日本の約22.5倍)

<ブラジル経済のこれまで>



ブラジルの主要経済指標

(備考) 1. ブラジル中央銀行、ブラジル地理院、ブラジル企画・予算・運営省、IMF "International Financial Statistics"。
見通しの政府は2005年予算案(2004年9月)、IMFは"World Economic Outlook"(2004年9月)による。
2. 失業率は、2002年から対象が15歳以上から10歳以上に変更となっているため、それ以前と接続しない。

<2004～2005年の経済>

2004年前半の経済成長率は、1～3月期で前年同期比2.7%増、4～6月期で同5.7%となるなど、2003年のマイナス成長から急速に回復している。この要因は、ルーラ政権の発足に伴う徹底した緊縮財政により国際金融市場の信認が高まり、為替レートが安定したことから、家計・企業のマインドが改善し、個人消費や設備投資が急速に回復したことが挙げられる。前半の高成長を受け、2004年全体の成長率は4%程度と、春時点(3.5%)から上方修正されている。

2005年の経済成長率は、引き続き輸出の拡大と内需を中心とした安定的な成長が見込まれることから、4%程度とされる(中央銀行見通し4.0%、IMF見通し3.5%、民間機関26社の平均3.6%)。